

仕事と職業 違い熱弁

岩瀬中でユニーク特別授業



生徒に語り掛ける川村さん

会社社長川村龍俊さん招く

生徒に持論語る

中学一年生が職業への理解を深める特別授業が二十五日、須賀川市の岩瀬中で行われた。岩瀬地域の製造会社、福島明工社の社長を務める川村龍俊さんが講師を務めた。

川村さんは今期(第百五期)民報サロンの執筆者で、本紙連載のサロンを読んだPTA役員が講師活用を学校に提案し、実現した。

一年生五十九人と味原悦雄校長ら教諭五人が円形に並べたいすに座った。黒板やノートを一切使わないワークショップ形式のユニークなスタイルで始まった。

川村さんは「仕事」と「職業」はどう違うか、大人になるとはどういうことなのか、生徒に問い掛けながら話を進めた。「やらなければならないことを、

しかも他人のためにしっかりとやり通すことが仕事だと思う。職業とは自分がやりたい仕事の内容」と持論を説明した。大人の立場にも触れた。

生徒たちは独特の授業に最初のうちこそ戸惑い気味だったが、次第に目を輝かせ、聴き入った。キャリア教育の一環で、総合学習の時間九十分を使い行われた。

無事故、無災害誓う

奥久慈林業協同組合 奥久慈林業協組 棚倉で安全大会



奥久慈林業協同組合の安全大会は二十五日、棚倉町の新富家で開かれ、無事故、無災害の誓いを新たにしました。

関係者約百二十人が出席。鈴木隆夫理事長、来賓の梨本正昭棚倉森林管理署長、丸山勇次

白河労基署長、佐藤庄平奥久慈流域林業活性化センター理事長がいさつした。安全講話があり、丸山署長が「林業における労働安全の

確保について勝夫前橋国備協会専務性能機械に作業についてのマにそれぞれツド福生、二社が安全

金子友次理署業務課現場の緊急について」と局長のメツが行われた

植物、なぜ花咲く?

須賀川 フラワーカレッジ開講

須賀川市
フラワーセ
ンター恒例
のフラワー
カレッジが
二十四日、
須賀川牡丹
園に隣接す

本さんの話を聴い
フラワーカレッジ

学的な視点に立って花の存在、重要性を唱えた。講座は計十回行われ、多彩な内容で花や

植物に親しんでいく。七月は牡丹を使った料理に挑むほか、八月は秋野菜の栽培を体験する予定。

最新装置で教習を体験

須賀川の南部
自動車学校 市民に無料開放

須賀川市
西川の南部
自動車学校



で水道の仕組みを学んだ児童

水道事業の概要を説明した。児童は見学を通じて、取水口から安全な水道水となるまでの過

児童は一
の学習で、
使用してい
安全な水質
を確保す